

# —— 実証分析の練習 ——

**◎内容**： 需要関数の計算と解釈（最低限，下記の内容が必要）

- ・ データの出所
- ・ データのグラフ化（推移の説明）
- ・ 財の数は2つ以上
- ・ 対数変換で需要関数を推定
- ・ 各係数の予想される符号（理由も含めて）
- ・ 得られた結果の解釈（各係数が0以下，0~1，1以上）と感想  
下級財，正常財，上級財，ギフエン財，必需品，贅沢品，代替材，補完財などを絡めて説明すること。

## **◎データの入手方法**

総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/index.htm>

-----

5 家計調査

調査の結果

統計表一覧

家計収支編，詳細結果表

二人以上の世帯（2000年から掲載），年

2017

<用途分類>1 世帯当たり年平均1か月間の収入と支出

1-1 都市階級・地方・都道府県庁所在市別 二人以上の世帯 DB

1/5 表章項目

2/5 用途分類

3/5 世帯区分（年次—二人以上の世帯） →「二人以上の世帯のうち勤労者世帯」を選択

4/5 地域区分

5/5 時間軸（年次）

を順番に選択

<品目分類>1 世帯当たり年間の支出金額, 購入数量及び平均価格

4-1 全国 二人以上の世帯 DB

**1/5 表章項目**

**2/5 品目分類 (27年改定)**

**3/5 世帯区分 (年次-二人以上の世帯)** →「二人以上の世帯のうち勤労者世帯」を選択

**4/5 地域区分**

**5/5 時間軸 (年次)**

を順番に選択

-----

9 消費者物価指数 (CPI)

集計結果

3. 時系列データ

全国 (品目別価格指数)

年平均 (1970年平均~2016年平均)

中分類指数 (1970年~最新年) CSV →「総合」を使う